

# 地 域 再 生 計 画

## 1. 地域再生計画の名称

吉野川水源地の村づくり再生計画Ⅱ

## 2. 地域再生計画の作成主体の名称

奈良県、吉野郡川上村

## 3. 地域再生計画の区域

奈良県吉野郡川上村の全域

## 4. 地域再生計画の目標

川上村は、奈良県の南東部に位置し、年間4,000mm以上の雨が降る大台ヶ原や、世界遺産に登録された大峰山系を源とする吉野川の源流の村であり、その豊かな水の恵みにより、自然が豊かで林業を基幹産業とする吉野林業の中心地の山村地域である。

しかし、その豊かな水源故に、ダムの建設や、それに伴う村の中心地の水没など、村を巡る環境は大きく変化した。

このため、村では水源地の村づくり『樹と水と人の共生』をテーマに掲げ、ダムと共存し、林業の振興や水源地としての、豊かな森林を守り育てる取り組みを行っている。具体的には、三之公地区に残されていた740haの天然林を購入し、「水源地の森」として保全整備している他、樹齢300年以上の杉や桧の現存する人工林の古木の森を村で購入し保全整備する等の活動や、自然や水源地を守る大切さ、楽しさを学べる場としての、「森と水の源流館」の建設などの活動を行っている。

このため、水源地の森を保存整備し、関連イベントや交流会の参加者、一般の登山客等の学習の場としての森を守るため、森へのアクセス道路である林道で毎年発生し通行止めの原因となっている、落石や崩壊箇所の改善と、登山口や観光スポットへのアクセス道路である村道も整備の遅れている箇所が多く、これらの道路の改善を図り整備することが必要となっている。

このようなことから、村では旧計画の整備結果も踏まえ、まだ十分な整備に至っていない路線を含めた、村道や林道の整備を促進することにより、都市から自然を求めて訪れる観光客にやさしく、住民に住みやすいむらづくりを進め、水源地の村・林業のふるさととして、樹と水と人が共生し安心して住み続けられる豊かな村づくりを目指す。

- (目標 1) 林道・村道の 4 路線で早期に整備を必要とする箇所が 9 箇所あるため、これらの箇所を平成 26 年度に整備を完了し、車両の通行の安全の確保を図る。
- (目標 2) 都市住民との交流やイベント等で「水源地の森」への入山者は、平成 21 年度約 550 人であったが、これを平成 26 年度には 650 人程度に増加を図る。

## 5. 目標を達成するために行なう事業

### 5-1 全体の概要

水源の森に至る「林道三之公線」・「林道北股線」を整備することにより、この森の自然環境調査や都市の人々と一体となった保全・交流活動・子供たちの体験学習などのアクセス道路として通行車両の安全の確保を図るとともに、「村道東川矢治線」・「村道西河大滝線」の改良を行なうことで、「匠の聚」や「あきつ小野」等への観光客や地域住民の通行車両の安全確保を図り、林道と一体となった地域経済の活性化を図る。

林道三之公線および北股線	—	平成 21 年 4 月 1 日
		吉野地域森林計画掲載
村道東川矢治線	—	昭和 56 年 3 月 20 日村道認定
村道西河大滝線	—	昭和 56 年 3 月 20 日村道認定

### 5-2 法第 5 章の特別の措置を適用して行う事業

道整備交付金を活用する事業

[事業主体]

- 奈良県吉野郡川上村

[施設の種類]

- 村 道 (川上村) 川上村
- 林 道 (川上村) 川上村

[事業区域]

- 奈良県吉野郡川上村全域

[事業期間]

- 林 道 (平成 22～25 年度)
- 村 道 (平成 24、26 年度)

[事業費]

- 総事業費 77,600 千円 (うち交付金 38,800 千円)
- 村道 20,000 千円 (うち交付金 10,000 千円)
- 林道 57,600 千円 (うち交付金 28,800 千円)

[整備量]

- 林道 340m、村道 80m

### 5-3 その他の事業

地域再生法による特別の措置を活用するほか、地域再生計画を達成するため、以下の事業を総合的かつ一体的に行うものとする。

1. 水源地の森保存整備
 

水源の広大な広葉樹の森を村の財産として保存し、自然環境を守るとともに環境教育の場として利用。(事業主体：川上村)
2. 歴史の証人(下多古の森)保存整備
 

樹齢数百年の杉や檜の人工林の古木を保存し、村民や観光客に自然の大きさを実感してもらう取り組み(事業主体：川上村)
3. 森と水の源流館運営
 

森の奥の状態を建物(源流館：平成14年建設)の中で再現し、その雰囲気や状況を学んでもらう場所を提供。(事業主体：(財)吉野川紀ノ川源流物語)
4. 達ちゃんクラブの年14回開催
 

自然や水の大切さを学ぶ場としての自然へのふれあい体験(事業主体：(財)グリーンパークかわかみ)
5. 川上村森林認証協議会「緑の認証」
 

川上村森林認証協議会を設置し、川上村内に在る民有林の『緑の循環認証会議』(SGEC)「緑の認証」を取得(事業主体：川上村)
6. 吉野川・紀ノ川流域市町村交流会
 

下流の和歌山市民との交流(事業主体：(財)吉野川紀ノ川源流物語)

### 6. 計画期間

平成22年度～26年度

### 7. 目標の達成状況に係る評価に関する事項

4に示す地域再生計画の目標については、川上村が計画終了後に必要な調査を行い、状況を把握・公表するとともに、関係行政機関と地元住民からなる「地

域再生協議会」を開催し、達成状況の評価、改善すべき事項の検討等を行なうこととする。

8. 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項  
該当無し